

給食だより ~特別号~

2021.12.24

長崎市立式見小学校

22日(水)をもって、49年の長い歴史を持つ調理室からの給食提供が最後の日をおかえました。毎日、調理員さんが温かいおいしい給食の準備をしてくださいました。児童のみなさん(もしかしたらお家の方も)の思い出にのこっている給食はなんですか?ぜひ、おうちでもお話してみてくださいね。

ありがとう、調理員さん!ありがとう、式見小調理室!



22日(水)調理室での給食調理最終日

給食当番が『カレーのにおいがします!』と声をあげていました。この日、式見小で調理を行ったメニューはとりにくのカレーに、キャベツのレモンに、かぼちゃと豆にゆうのシチューでした。チョコプリンは冷たいまま食べられるようにぎりぎりまで冷蔵庫に入れてくださっていました。片付けの時間、一人ひとりが調理員さんに『ありがとう』の気持ちも伝えていました。

23日(木)給食集会(ありがとう集会)

朝の時間に全校で給食集会を実施しました。全員で校歌とよせがきをプレゼントしました。令和3年度は約80人分の給食を合計140回つくっていただきました。暑い日も、寒い日も毎日おいしい給食を本当にありがとうございました!

知っていますか?式見小給食の歴史

式見小の給食の始まりは昭和37年(1962年)です。当時の学校までの道はせまく、材料を運ぶ車は通ることができませんでした。そこで長崎市や地域の方が協力をして、道を広げ車が通れるよう準備をしました。その後、学校内に調理室を作る工事が始まりました。完成したのが10年後の昭和47年(1972年)でした。その時から今のような完全給食がつくられています。

調理員さんたちからのメッセージ 鶴田佐和子さん、竹森祥子さん、三重正子さん、大原由里子さん

4人の調理員さんにお世話になりました。今日の集会に参加されたお二人からメッセージをいただきましたので紹介します。これまで本当にありがとうございました!

みんなに

感謝!!

ありがとう

つるた

式見小の皆さんへ

「ごちそうさまでけ!」「おいしかったです」

の声が聞けなくなるのは淋しい

ですが、1月からは給食センターで

頑張ります。皆さんも勉強に

運動に頑張ってください。竹森